

慶應義塾大学薬学部 有機化学系講座主任教授および天然物化学系講座主任教授の公募

慶應義塾大学薬学部では、以下のように有機化学系講座主任教授および天然物化学系講座主任教授の公募選考を行います。

本学部は、6年制薬学科では「科学の基盤をもった、人に優しい薬剤師の育成」を目標としています。また、4年制薬科学科では「創薬、臨床開発、環境・生命科学などの幅広い分野における卓越した研究者・技術者・教育者の育成」を目標としています。

本学部については、<http://www.pha.keio.ac.jp/> をご参照ください。

1. 公募概要

- 1) 今回の公募では、有機化学系講座の主任教授および天然物化学系講座の主任教授、それぞれ1名を公募します。
- 2) 今回公募する2講座は、それぞれ独立の講座です。本学部では、現在、大講座制は採用していません。
- 3) 担当する講座の定員は、両講座とも3名です。
- 4) 担当する講座には、現在、それぞれ教員2名が所属しています。
- 5) 下記に示しますように、2講座のうちどちらの講座の担当をご希望されるかは明示していただきます。なお、実際の担当講座については、ご相談させていただくことがあります。

2. 採用および着任予定日

2021年4月1日（木）

3. 応募要件

- 1) 博士の学位を有する方。
- 2) 有機化学・天然物化学を基盤とする研究を行っている方。
研究領域のキーワードの具体例を下記に示します。
薬の創成、有機合成、反応、触媒、ケミカルバイオロジー、
天然物、生薬、生理活性物質、生理活性物質アナログ、核酸関連分子 等
- 3) 薬学科・薬科学科の両学科の学部学生および大学院薬学研究科の大学院生の教育研究に熱意を持ってあたっていただける方。
- 4) 本学ならびに本学部・研究科の運営にご協力いただける方。
- 5) 薬学における有機化学、天然物化学分野の教育の発展に貢献できる方。

4. 担当分野

- 1) 学部教育：「薬学教育モデル・コアカリキュラム平成25年度改訂版」のC3、C4、C5、E2(10)の領域と、そのアドバンスト分野および関連分野の講義、演習、学生実習、卒業研究の指導。
有機化学系講座が主に担当する領域
C3 化学物質の性質と反応
C4 生体分子・医薬品の化学による理解

天然物化学系講座が主に担当する領域

C5 自然が生み出す薬物

E2(10) 医療の中の漢方薬

なお、教育業務は、必要に応じて他の教員と協力し、分担して担当して頂きます。

2) 大学院教育：講義、演習、研究指導。

3) 研究：有機化学、天然物化学またはその関連する領域で、社会に貢献し、かつ国際的に高く評価される先導的研究。

5. 提出書類

以下の書類を A4 版またはレター版の両面で作成し、原本 1 部、写し 5 部を提出してください。

1) 履歴書（書式自由、写真貼付）

2) 研究・業績目録（別添様式を参照）

3) 有機化学系講座と天然物化学系講座のどちらの主任教授を希望するかを記した文書

4) これまでの研究の概要と着任後の研究に対する抱負（2,000 字程度）

5) これまでの教育の実績と着任後の教育に対する抱負（2,000 字程度）

6) 外部資金獲得状況（研究費の種類、代表と分担の別、研究課題、受領期間、金額等を記載）

7) 照会者（応募者について意見を求めることのできる方）2名の氏名、連絡先

8) 主要原著論文 5 編の別刷（コピー可）

6. 応募方法

5. の書類を「有機化学系・天然物化学系講座教授応募書類在中」と朱書した封筒に入れ、書留郵便にて下記に送付してください。

応募書類送付先

〒105-8512 東京都港区芝公園 1-5-30

慶應義塾大学薬学部総務課 有機化学系・天然物化学系講座 教授公募係

7. 公募〆切

2020 年 8 月 14 日（金）（必着）

8. 問合せ先

慶應義塾大学薬学部 有機化学系・天然物化学系講座 主任教授推薦委員会

委員長 杉本 芳一（化学療法学講座 教授）

e-mail: sugimoto-ys@pha.keio.ac.jp (@を半角にしてください)

9. その他

1) 書類選考を通過した応募者は、面接またはプレゼンテーションのために、来学いただきます。複数回の来学をお願いすることがあります。なおその際の交通費等は支弁いたしません。

2) 慶應義塾大学薬学部は、任期制（5 年契約・再任可）を採用しています。

3) 応募書類は返却いたしません。応募書類は、本選考の目的に限って使用します。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、責任をもって廃棄します。

原著論文

番号. 著者
 題目
 誌名、巻、頁、発行年
 掲載誌の最新の impact factor
 DOI (デジタルオブジェクト識別子)

総説

番号. 著者
 題目
 誌名、巻、頁、発行年

著書

番号. 著者
 題目
 誌名、巻、頁、発行年

特許等

番号. 出願人または特許権者
 発明者
 題目
 出願番号または特許番号、出願日または登録日

その他

〔研究・業績目録作成上の注意事項〕

1. 原著論文、総説、著書、その他に分けて、それぞれに番号を付ける。発行（発表）の新しい年月日順に記載する。
2. 欧文論文は欧文で、和文論文は和文で記載する。
3. 印刷中の論文を研究・業績目録に記載する場合は、受理を証明する書類のコピーを添付する。投稿中の論文は記載しない。
4. 著者は共著者全員の氏名を記載し、応募者の氏名にアンダーラインを付ける。
5. 原著論文には、掲載誌の最新の impact factor および DOI を必ず記載する。
6. 主要原著論文として別刷りまたはコピーを提出した5編には、○を付ける。
7. その他の項目の最後に、学位論文の論文題目を記載する。
8. 各ページの最下段中央にページ番号を付す。